

疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

研究課題名 随時尿による推定蛋白質摂取量の評価に関する検討
研究計画 (1)背景・意義 慢性腎臓病患者の食事療法において蛋白質制限を行う際に、蛋白質摂取量の評価は重要であり、現在最も正確な評価方法は24時間蓄尿検査が必要ですが、外来診療において皆が継続しておこなうことは困難です。近年、検尿検査による蛋白質摂取量の推定式が報告され、これにより検尿検査でもある程度の蛋白質摂取量の推定ができるようになりましたが、この推定式の妥当性については十分に検討されていません。 (2)目的 外来通院中、または入院中の糖尿病患者、慢性腎臓病患者様を対象に、24時間蓄尿検査、随時尿中尿素から算出する推定蛋白質摂取量との関係を調べます。入院患者において、1日3回の随時尿を採取し、随時尿尿素から算出する推定蛋白質摂取量の変動を調べます。本研究により、患者様の蛋白質摂取量の評価の妥当性が検証され、患者様へのフィードバックにつながるものと考えます。 (3)方法 外来通院中、または入院中の糖尿病患者、慢性腎臓病患者様を対象に、24時間蓄尿検査、随時尿中尿素から算出する推定蛋白質摂取量との関係を調べます。入院患者において、1日3回の随時尿を採取し、随時尿尿素から算出する推定蛋白質摂取量の変動を調べます。1日3回の随時尿を採取することについては文書で説明させていただきます。尿中尿素の検査は一般診療にて必要とされ、実施された検体検査による検査値を用いさせていただきます。このため患者様に新たな負担を生じることはございません。
個人情報の取り扱い 本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように匿名化した上で、細心の注意を払い安全に管理します。 なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。
連絡先 腎代謝科 岡田 知也